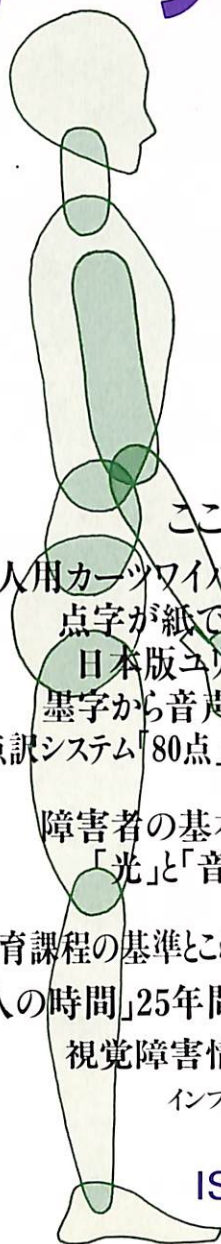


視覚障害 1990 No.106



●特集●

ここまで来た補償機器

- 盲人用カーツワイル読書機について——郷家和孩子——1
点字が紙でなくなる日——福井哲也——7
日本版ユリカA4——小田浩一——13
墨字から音声・点字へ——国分芳宏——19
自動点訳システム「80点」——小山智史・飯塚潤一・長谷川貞夫——24

●コラム主張・随想●

- 障害者の基本的人権——竹下義樹——30
「光」と「音」感じた——福島智——34

●talk to talk●

- 新しい教育課程の基準とこれからの教育——香川邦生・木塚泰弘——37
「盲人の時間」25年間の記録から(下)——川野楠己——54
視覚障害情報処理技術(1989年)——60
インフォメーション・コーナー——78

ISSN 0385-7476
SSK